

事業所名 ひろまなコグ

支援プログラム

作成日

2026年

1月

17日

法人（事業所）理念		<p><法人> 社会生活を営む上で困難な状況（ニート、不登校、ひきこもり、非行等）にある子供や若者及びその家族関係者を主たる対象に総合的な支援を行うことで、子供や若者の社会参加・自立に寄与することを目的とし、その目的に資するための事業を行う。</p> <p><事業所> 得意なことを伸ばしながら苦手をフォローすることで学校を楽しむための力を積み上げていく。</p>						
支援方針		<p>苦手をフォローして得意を伸ばしながら本来の力を発揮することを目的とした療育プログラムや学ぶための基礎トレーニングにより、学習する基盤をつくり学校生活を楽しむことができるようにする。</p>						
営業時間		月曜日～金曜日	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり なし
		土曜日	9時	0分	18時	0分		
		支 援 内 容						
		児童発達支援			放課後等デイサービス			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時に健康状態を観察、把握します。 ・手洗いを習慣づけます。 ・トイレに行くタイミングに声掛けを行います。 ・水分補給の声掛けを行います。 			<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自身が日々の目標（何を頑張るのか等）を決め、時間終わりに自分で活動を振り返り、できていればスタンプを押します。 ・色々なことに興味を持ってもらうために季節の行事のことや天気の話、身の回りの様々な話題をクイズ形式にしたり少人数での話し合いや発表の場の話題として提供します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹訓練としてのプログラムを組んで支援をしています。 ・書字のための手首の運動を取り入れたゲーム感覚のプログラムもしていきます。 ・制作の中で感覚を刺激して少しずつ成長できるようにしていきます。 			<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢で学習に取り組みるようにしていきます。 ・ゲームや工作を通じて目や指先の運動を行ったり、小集団の活動で室内でできる身体を使ったゲーム（ボールの投げ方や手首の柔軟さの訓練）を行ったりすることで、体の使い方を学びます。（視機能訓練と体幹訓練として実施） 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を通じて四季を意識できるようにしていきます。 ・色、形（平面と立体）を認識させ出来る事を増やしていきます。 ・準備や片づけは自分たちで自発的にできるように声掛けし、指示を聞く練習もしています。 			<ul style="list-style-type: none"> ・主に個別のプリント学習により、数量の概念や計算能力（金種やお金の計算）を取得できるよう支援します。 ・指示を聞いて手順通りに工作を作ることや折り紙を折る等、完成をイメージしながら手順通りに作る経験してもらいます。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個別のプリント学習により、ひらがなの読み書き能力や語彙力を身に付けられるように支援します。 ・小集団での活動やゲームを通じて、相手に自分の想いや考えを伝えられるように支援します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・個別のプリント学習により、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き能力や語彙力を身に付けられるように支援します。 ・小集団での活動のゲームやプリント学習を通じて、相手に自分の想いや考えを伝えられるように支援します。また、似たような意味の言葉の種類についても支援します。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動を通じて他者への言葉かけや態度、自分の気持ちのコントロールのやり方を学びます。 ・ソーシャルスキルトレーニングとして、こんな時どうするのがいいかな？等、絵本を使ったりしながら視覚的にも理解しやすくして学んでいきます。 			<ul style="list-style-type: none"> ・個別に、日常生活での困りごと、人間関係のトラブルのふりかえりや、ソーシャルスキルトレーニングを行います。 ・小集団活動を通じて、周囲への適切な声かけや気持ちのコントロールの仕方を学びます。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・その日に取り組んだ支援内容のデータを翌日保護者宛に送信します。 ・教室で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築します。 ・家族対象の講演会を企画実施します。 ・関連図書や貸し出しを行います。 			<ul style="list-style-type: none"> ・その日に取り組んだ支援内容のデータを翌日保護者宛に送信します。 ・教室で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築します。 ・家族対象の講演会を企画実施します。 ・関連図書や貸し出しを行います。 			
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・関連基幹と連携をはかり、支援体制を構築します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・関係機関と連携をはかり、支援体制を構築します。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行なって情報共有します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行なって情報共有します。 			
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上の外部研修を受講し職員の資質向上に努めます。また、講師を招いての講演会等も企画し保護者や関係機関にも参加を呼びかけます。 						
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・映画鑑賞、工作、簡単調理 						